

2023年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧（2月8日現在）

（下記各団体からの「募集案内」は、総合研究棟Ⅱ 1階の 学生支援チーム①番窓口で見ることができます。）

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
2023年春季 公益財団法人 服部国際奨学財団	正規学生のうち学業、人物ともに優秀かつ健康であって学費の支弁が困難と認められる者 他の機関から、給付、貸与に関わらず月額100,000円以上の金額の奨学金を受けない者 在籍する大学・大学院の正規の最短修業年限を超えていない者 財団の行事に積極的に参加し国籍、民族文化の違いを認め多様性を尊重することができる者	可 (条件あり)	2023年4月1日の時点で 学部生(27歳未満) 博士前期課程(修士)(28歳未満) 博士後期課程(30歳未満) *博士前期課程には専門職大学院を含む	月額 10万円 給付期間:2年間	給付	全国で40名	服部国際奨学財団	公益財団法人 服部国際奨学財団	2月6日～ 2月26日 (オンライン応募フォーム入力、推薦書必着)
公益財団法人 日本通運育英会 2023年度奨学生	以下のA～Dの各項目いずれにも該当する者 A 交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が重度の心身障害(*1)を負った方。 あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方。(*2) (*1)保護者等の重度の心身障害とは、次のいずれかに該当することを言う。 1. 障害手帳1～4級 2. 精神障害者手帳1～3級 3. 自動車損害賠償保障法施行令別表第及び第2の1～7級 (*2)学生本人の場合は、上記(*1)を適用せず、軽度であってもその障害もしくは傷病と交通事故との因果関係が交通事故証明書、診断書等で認められれば、対象となる。 B 2023年4月1日現在、21歳以下の者 C 経済的に就学が困難であると認められる方。 D 学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方。	可	学部生 (2023年4月1日現在)	月額 3万円 (年額:36万円) 給付期間:最短修業年限	給付	全国で20名	日本通運育英会奨学資金	日本通運育英会 (4/21 16:00までに提出書類一式とともに推薦書作成を 学生支援チーム①窓口へ依頼をすること)	4月1日～ 5月15日 (当日消印有効)
令和5年度 JEES/太平洋セメント奨学金	次の各号の全てに該当する者 (1)令和5年4月に本協会が指定する日本国内の大学の学士課程2年次もしくは3年次に正規生として在籍する者。 (2)日本国籍を有する者、または日本への永住を許可されている者。 (3)経済的援助を真に必要とする者。(選考の際、ひとり親家庭の学生・障がい学生を優先する。) (4)品行方正で学業成績が優秀な者。 (5)令和5年4月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者。	可 (給付/貸与)	2023年4月1日時点で 学部2・3年生	月額 5万円 給付期間:2年間 (令和5年4月～ 令和7年3月まで)	給付	全国で 最大20名程度 (学内からの推薦枠: 2名程度)	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月19日 (16時厳守)
2023年度 公益財団法人 キーエンス財団 「がんばれ！日本の大学生」 応援給付金	次の(a)～(f)の条件を満たす者 (a)日本の大学に在籍する大学生(2023年度の新1年生を除く)である者 (b)2023年4月1日現在、23歳以下である者 (c)最短修業年限にて卒業の見込みがある者 (d)昨年までの「がんばれ！日本の大学生」応援給付金を受給していない者 (e)当財団の奨学生ではない者 (f)勉学に励み、目標をもって頑張っている大学生	可 (給付/貸与)	2023年4月1日時点で 学部2・3・4年生	給付金額 30万円	給付	全国で 4,000名程度	がんばれ！日本の大学生	がんばれ！日本の大学生	3月6日～ 4月21日(午前10時) 財団HP上にて必要事項をWEB登録(入力)
2023年度 公益財団法人 キーエンス財団	次の①～③の条件を満たす者 ①日本国内の4年制大学に2023年4月入学の新1年生(留学生除く) ②2023年4月1日現在、20歳以下である ③経済的な支援を必要とする	可 (貸与) 不可 (給付) *ただし、 ・国の修学支援制度による授業料等減免:併用可 ・大学独自の制度のうち現金給付でなく大学に納付する授業料減額、又は、免除:併用可 ・新型コロナウイルスの影響に伴う経済支援に特化した制度:併用可	2023年4月入学の 新1年生	10万円 (年額120万円) 給付期間:4年間 (最短修業年限)	給付	全国で600名程度	キーエンス財団奨学金	キーエンス財団奨学金	2月1日～ 4月7日(午前10時) 財団HP上にて必要事項をWEB登録(入力)
令和5年度奨学生 公益財団法人シマノ財団	①学業・人物共に優秀で経済的理由により修学が困難とみられる学生 ②年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団の行事に出席できる者及び年2回の状況報告ができる者(交流会は9月中頃を予定) ③他奨学金との併給は差支えない。ただし、合計額は10万円を超えない範囲とする ④工学部、理学部在籍の学生 ⑤30歳以下の学生 ※原則として継続応募はできません。	可 (ただし合計額が10万円を超えない範囲で)	工学部の2年生及び3年生 (令和5年4月末時点)	月額 2万5千円 給付期間:1年間	給付	三重大学の推薦枠 2名 (<u>推薦枠増加の可能性有</u>)	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月7日 (16時厳守)
令和5年度 公益財団法人 G-7奨学財団	①2023年4月1日現在、大学又は大学院に在籍し、学業優秀、品行方正で、学修意欲があり 心身ともに健康であり、将来社会的に有益な活動を目指す者であって、学資の援助をすることが必要であるとみとめられること。 ②日本国籍を有していること。 ③他の奨学金制度との併用・併願は可能(ただし、支給額を調整することがある。)	可 (支給額調整の場合も有)	2023年4月時点で 学部学生・大学院生	月額(上限)10万円 (年間上限120万円) 給付期間:1年間	給付	85件程度	公益財団法人G-7奨学財団	大学 (学生支援チーム) (4/5までに学生支援チームへ申請書類一式持参し推薦書作成を依頼すること) (<u>新1年生:4/14</u>)	3月15日～4月5日 (<u>新1年生:4月3日～4月14日</u>) (16時厳守)

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
2023年度 一般財団法人 エス・シー・ビー育英会	①2023年4月1日現在、大学院第1学年または、第2学年に在学していること ②原則として化学に関する研究内容を専攻していること(応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、電気物理物質学、生物学、薬学、農芸化学等) ③学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ④学長、学部長または指導教員等の推薦があること ⑤日本国籍を有すること ⑥他の奨学団体からの給付については条件なし	可	2023年4月時点で 大学院博士前期課程	月額 5万円	貸与	当校からの 推薦枠は若干名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4/1～4/21 (16時厳守)
たすけあい奨学制度 (扶養者を亡くされた学生への緊急援助)	大学生協のある大学の学生(学部生、大学院生) (在学中の方で、扶養者を亡くされてから原則として6ヵ月以内の方)	可	学部学生・大学院生	10万円(一括給付)	給付	記載なし	たすけあい奨学制度	全国大学生協連奨学財団	随時 (在学中の方で、扶養者を亡くし、かつ扶養者死亡日から1年以内の方)
令和4年度 山梨県ものづくり人材就業支援事業 (奨学金返還支援事業)	申込日現在に、大学、大学院、高等専門学校のうち、理学部、工学部若しくはこれに準ずる学部、研究科等(以下「大学等」という。)に在学し、次の各号の全てに該当する学生 (1)独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金または第二種奨学金の貸与を受けていること。 (2)卒業の翌月から6か月以内に対象業種企業における、企画、開発、製造部門への就職を希望していること。 (3)令和4年度卒業予定者については、令和5年4月初日を、令和5年度卒業予定者については令和6年4月初日を起点とした10年間のうち、8年間以上山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する意向があること。	返還支援	現在 大学3・4年生の者 大学院1・2年生の者。 (令和4年度中に大学もしくは大学院を卒業又は修了予定の者)	大学等の在学時に、奨学金として貸与を受けた額のうち、卒業前2年間に貸与を受けた額を上限とする	返還支援	令和4年度卒業 予定者 19名程度 令和5年度卒業 予定者 35名	山梨ものづくり人材就業支援	山梨モノづくり人材就業支援	10月3日～ 2月28日 (持参もしくは 応募書類(簡易書留) 必着) ※募集定員に達した時点で募集は締切ます。
京丹後市奨学金返還支援制度	大学等を卒業した満30歳未満の方で京丹後市に継続して10年以上定住し、かつ正規雇用等により就業する方(ただし、国家公務員又は地方公務員は除く)	記載なし	令和4年度に卒業する方	* 期間中に返還した奨学金の月額3万円(年額36万円) * 期間:補助金の交付を申請する年度の前年度の10月1日から起算した1年	返還支援 (最大10年間で360万円補助)	記載なし	京丹後市教育委員会事務局	豊橋市産業部 商工業振興課	対象者事前認定申請
令和4年度 旭川市内に定着した方への奨学金返還支援 (奨学金返還支援事業)	令和4年度卒業予定の方で令和4年度に旭川市内に居住及び地元企業へ正規雇用により就業する方 対象となる奨学金:独立行政法人日本学生支援機構 第一種貸与奨学金	返還支援	大学4年生の者 大学院2年生以上の者。 (令和4年度に大学もしくは大学院を卒業又は修了予定の者)	奨学金の返還金として返金した返済した金額の1/2を年度ごとに補助 *3年間で最大258,000円	返還支援	記載なし	旭川経済部経済総務課 雇用労政係	旭川経済部経済総務課 雇用労政係	3月31日 (登録受付・書類必着)
豊橋市奨学金返還支援制度	以下の(1)～(4)すべてに該当する者 (1)大学等を卒業し、対象企業へ正規雇用として就職する方 (2)就職時点で35才未満の方 (3)在学中に奨学金の貸与を受け、返還滞納のない方 (4)豊橋市内に居住、市内事業所に勤務する方	記載なし	令和4年度に卒業する方	3年間で 最大54万円を補助 (月額1万5千円)	返還支援	記載なし	豊橋市産業部商工業振興課	豊橋市産業部 商工業振興課	補助対象者登録申請 (就職した翌年度の6月まで)
大和郡山市 奨学金返還支援制度	①大和郡山市に住所を有し、5年以上定住する意思のある方 ②助成金申請初年度の4月1日に満30歳未満の方 ③大学等を卒業後に奨学金の返還を延滞なく行っている方 ④世帯で市税等の滞納がない方 ⑤他の制度で、奨学金を対象とした助成・補助を受けていない方 ⑥次のどちらかに該当する方 ア 大和郡山市に本社を有する中小企業に正規雇用された方 イ 一定の専門資格を有し、大和郡山市内の社会福祉事業所等に正規雇用されている方	返還支援	学部生 大学院生	奨学金の月額返還額の3/4もしくは、15,000円のどちらか小さい額を最長で3年間助成(最大助成額54万円)	返還支援	記載なし	大和郡山市奨学金返還支援制度	大和郡山市役所 総務部 企画政策課	4月1日～ 令和7年3月31日
臨時特例伊勢市奨学会	(1)2022年4月1日の時点で学部生1年～4年生に在籍する者 (2)保護者が伊勢市内に在住し、住民登録があること (3)経済的な理由により学びの継続が困難なご家庭	重複可	学部学生	年額96,000 (月額8,000×12ヵ月分)	給付	記載なし	臨時特例奨学金	伊勢市教育委員会事務局	6月1日～ 2月28日 (当日消印有効)
みえ医療福祉生活協同組合 津生協病院	日本全国の医科大学・大学医学部に在籍する医学生	卒業後の進路に指定のある奨学金との重複は不可	医科大学・大学医学部の学部生	月額 10万円 月額 15万円	貸与 (返還免除制度あり)	記載なし	津生協病院 ホームページ(リンク)	津生協病院 ホームページ(リンク)	随時

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限 : 2024年3月31日 (それ以前に内容更新があった場合は、その更新(差替え)時まで)